

2025年(令和7年)
8月15日(金)
第1417号
毎月15日発行



発行所
株式会社園芸新聞社
〒180-0001 武蔵野市
吉祥寺北町4-7-13
電話 0422(51)8953
FAX 0422(55)7187
発行人 前田 彰 宏
購読料 1ヵ年 5,400円
振替 00130-2-85300

土壌診断分析研究会開催

迅速・高精度かつ環境に配慮した土壌診断分析法の確立と普及を目的に活動する「土壌診断分析研究会」(斗澤康広会長・JANA和田おいらせ専務理事)の第14回研究会が、7月10日に神奈川県川崎市島津製作所殿町事業所で開かれた。全国の土壌分析機関の関係者が参集して、手合わせ分析の結果や技術情報を共有した。



全国の土壌分析機関の担当者が集まり、測定精度向上に向けた議論が行われた

堆肥の手合せ分析を実施

土壌診断分析研究会は2012年に発足して年1回のペースで研究会を行っている。全国の分析室が連携して、同一試料を用いた手合わせ分析(比較分析)を通じて測定精度の検証を重ねているが、今年から新たに堆肥の手合わせ分析にも取り組んだ。

冒頭、斗澤会長は「まず、講演が行われ、昨年9月に発売されたエネルギー線分析、ICP分析、原子吸光分析といった高精度な分析体の構築を目指している」と挨拶。この紹介があった。物質にX線を照射し、そこから発生する蛍光X線を測定することで、試料中に含まれる元素の種類や濃度を調べる分析装置で、多元素を一度に迅速かつ非破壊で分析できるのが特徴となっている。土壌や堆肥、植物体など幅広い試料に対応しており、前処理が少なく、操作も比較的簡便なため、農業分野や環境分析などの普及が期待されている。

続いて島津製作所の田村祐樹氏による技術講演後には同施設内の分析機器を見学する機会もあった。研究会終了後には同会場内で情報交換も開かれ、参加者同士が研究成果や日頃の業務について自由に意見を交わした。全国規模の分析連携ネットワークの強化と、現場ニーズに即した技術開発に向けた連携が一層進むことが期待されている。

高精度の分析を 中嶋副会長



今年の研修会も多くの方にご参加いただき、有意義な情報交換ができたと思います。世界では戦争や分断が進み、国内でも気候変動による猛暑や豪雨で食料価格が高騰し、食料安定の重要性が増しています。輸入依存の日本にとって、農業の役割がますます大きくなっており、その基本となるのが健康な土づくりです。今後も生産者に寄り添った土壌診断と対応をお願いいたします。手合わせ分析では後藤先生から課題と改善策の助言があり、各機関には引き続き安価で高精度な分析情報の提供に努めていただきたいと思います。研究会の活動が日本農業の元気につながるよう、今後も一緒に頑張っていきたいと思っています。

サカタのタネ 加々美氏が新社長に



グローバル戦略を加速へ

坂田宏氏は代表取締役会長に

取締役会において、代表取締役の異動を内定したと発表した。現代種苗大手の株式会社サカタのタネ(本社・横浜市都筑区仲町台)は、7月に開催された取締役社長には、現取締役

取締役会において、代表取締役の異動を内定したと発表した。現代種苗大手の株式会社サカタのタネ(本社・横浜市都筑区仲町台)は、7月に開催された取締役社長には、現取締役

堆肥の活用を 斗澤会長



本日は全国各地から多数ご参加いただき感謝申し上げます。さて、恒例の手合わせ分析には37社にご参加いただきました。そして新たな堆肥の分析も加えることになりました。肥料価格が高止まりしており、畜産農家から排出される堆肥の有効活用は土壌の物理性改善や化学肥料コストの削減に繋がると考えてお

MKV

ハウスに必要な性能を高次元で長期にわたり発揮。作物づくりに専念できるMKVアドバンスの耐久無滴農POフィルム「ダイヤモンド」シリーズ。全国の生産者の皆さまに長年ご愛顧いただいている5年耐久「ダイヤモンド」に加え、8年耐久「スーパーダイヤモンド」も発売以来7年を経過し、ご好評をいただいております。

耐久無滴農POフィルム

8年耐久

スーパーダイヤモンドTM

- 8年連続展張を実現
- しなやかな強さを維持して透明度も高まりました。
- 良好な透明性を持続します。

耐久無滴農POフィルム

5年耐久

ダイヤモンドTM

- 抜群のスッキリ透明感
- しなやかな強さを実現
- フィルム展張も作業しやすいフィルム

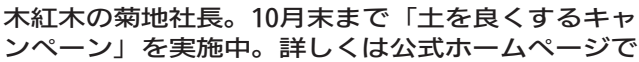
MKVアドバンス株式会社

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル
TEL 03-4334-4636



当社ホームページ

菊地祐実子氏



農業は、これからの時代には専用の炭化リ、トマト、ナス、イ
代にますます必要にな製造には専用の炭化
ります。キクノールはプラントを用い、煙の
作物本来の力を引き出温度を一定に管理して
すものであり、土づく質は不検出。蒸留など
りの意識を高めるきつ処理は行わず、2万
かけにもなります」と、³のタンクで3〜6か
語るのは、代表取締役月間じつくり寝かせる
の菊地祐実子社長。穏ここで、植物に有効な
やかな語り口のなか各種有機酸のほか、ア
に、キクノールに注ぐミノ酸やクエン酸など
きから薬剤使用量の削

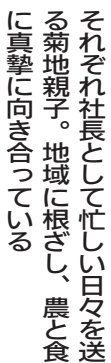
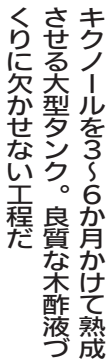
キクノールの用途は、実に多様だ。たとえば、30倍に希釈して定植前に土壌散布すれば、スイカやメロン、キュウリ、トマト、ナス、イチゴなどの地力改善に寄与する。また、300〜500倍に希釈して葉面散布すれば、光合成能力や病害虫への抵抗力を高める効果があるといわれる。さらに、農薬との併用も可能で、浸透性を高める働きから薬剤使用量の削減



ホモブシス根腐
病にも効果大

獣害対策に キクタール

このほかいま注目されているのはキクタールの製造過程で生まれる副産物の、木酢タール「キクタール」だ。全国的に果樹園や畑での獣害やカメムシ被害が拡大する中、生産者からの相談も増加している。「夜中に2時間おきに見回りをしている方もいて、本当に大変だと思えます」。そうした現場に応える形でキクタールを提案している。使いはシンプルで、切り込みを入れたペットボトルに原液を入れ、ハウスの側面や果樹の幹にぶら下げたり、株間に5日間隔で設置したりすると、タヌキ、ハクビシン、モグラ、ネズミなどの忌避に効果がある。



このまかいま主目と

とされている。

良質の木酢液
をこれからも

娘の菊地順子さんについては、「小さいころからちよつと変わつた子で(笑)、体も弱かつたのでいろいろ心配しました。定食屋『笑し』には地元の方や、東日本大震災後の

々がたくさん来てくださつてありがたいです。とにかくじつとしていられない性格なので、体を壊さないか心配です」と語る。母のまなざしには、やさしさがにじんでいた。

木紅木は創業以来、木酢液に対する誤解を、東日本大震災後の

風評被害など、さまざまな困難に直面してきました。「それでも支えてくださる方々がいて、ここまで来られました。これからも、喜んで使つてくださる方に寄り添いながら、商いを続けていきたいと思つています」と、菊地社長は語つた。

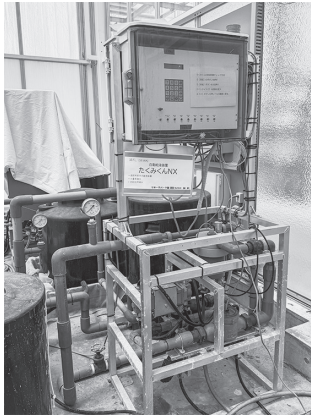
お問い合わせはお気軽に! サンプル無料進呈中!!

〒322-0033 栃木県鹿沼市府所町 20
TEL 0289-65-3121 FAX 0289-65-3124
<http://www.kato-industry.com>

とされている。

和 誠 灌水管理3製品発表

・たくみくんNX
・SU用ロガーソフト
・プロトラッカー



たくみくんNX

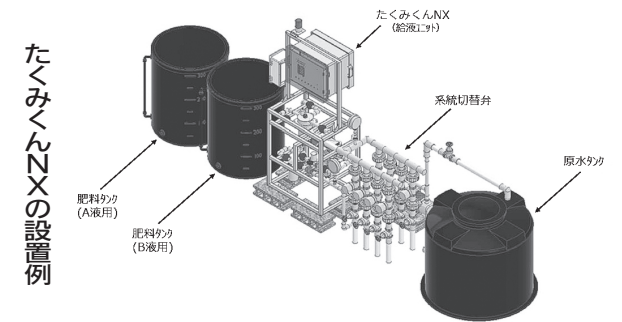
8月販売開始

大手農業資材メーカーの(株)誠和(本社・栃木県下野市、大出浩睦社長)は7月22日に新製品発表会を開催した。発表されたのは、小・中規模ハウス向けのEC制御型給液ユニット「たくみくんNX」、その給液制御をパソコンで行う「SU用ロガーソフト」、および給液・排液のタイミングをリアルタイムで可視化する灌水モニタリング装置「プロトラッカー」の3製品。発表会では、開発の背景や栽培現場での導入効果について説明があったほか、実機の展示と操作デモンストレーションも実施された。商品開発部の杵渕部長は、誠和が長年ロックウール栽培装置を販売してきた実績に触れ、

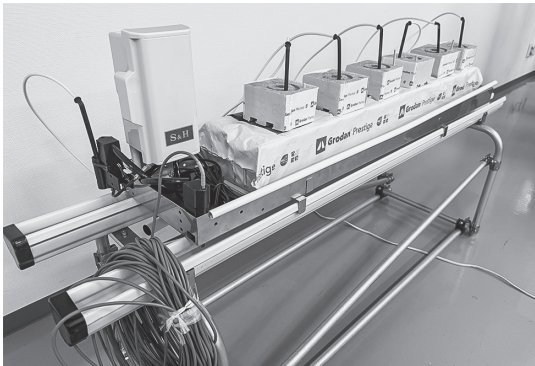
生産者の栽培方法や環境の変化に対応していくために、新製品を開発したと説明した。

液肥管理の省力化と高精度化

たくみくんNXはハウス栽培における液肥管理の省力化と高精度化を実現する自動給液装置。連続で希釈しながら給液が出来るので、原水・攪拌等のロスタイムがなくなる。最大8系統までの独立した給液管理(量・濃度)が可能で、イチゴ、トマト、キュウリ、ナスなど多様な作物に対応する。設定したEC値(培養液濃度)をECセンサーで感知しながら、原水と2種類の原液(A液・B液)を自動で混合して給液をする。さらにオプシ



たくみくんNXの設置例



ベッドの上に装着するプロトラッカー

給液装置をPCで操作

SU用ロガーソフト

「たくみくんNX」をはじめ、同社の「スイコーマンα」や「給液名人かけろくん」な過去の1週間の給液状況を視覚的に振り返ることができる。これにより、栽培者の管理負担が大幅に軽減される。操作性にも配慮されており、測定キーを押すことで、現在の希釈EC値や流量、過去6日間の給液回数・総給液量、日射量(オプシ

ン)、排液EC値(オプシオン)などの履歴を簡単に確認できる。万が一装置に不具合が生じた場合でも、手動スイッチでポンプを稼働させることで、簡易的な培養液の作成や給液を継続できる設計となっている。

灌水状況を見える化

プロトラッカーは日々の給液データ(回数、EC値、流量など)をCSV形式で自動保存。データも長期的に蓄積・活用できるようになった。また、グラフ表示機能を使えば、過去1週間の給液状況を視覚的に振り返ることができる。異常の早期発見や栽培改善のヒントにもつながる。

ベッドの上に置くだけで、給液が適切だったかどうかを客観的に評価できるのが特長だ。これにより、萎れを「見える化」する。温度センサーで培地のセンサーで得たデータをもとに、朝や夜間の灌水タイミング、量、回数の見直しが可能。灌水終了時刻や開始時刻の微調整により、肥料ロスの軽減や根の健全化にもつながる。

設置は簡単で、ハウス内の平均的な地点に置くだけ。必要に応じて移設もでき、罹病株があっても他の健全株にトレイごと移して測定を継続できる。

埼玉研が総会開く



栽培技術や品質を示した生産者に表彰状が授与された。埼玉県知事賞は熊谷支部の坂田正美副会長(促成トマト)、埼玉県議会議長賞は北本支部の加藤浩会長(促成トマト)に贈られるなど、計6名が受賞した。

埼玉県内の施設野菜生産者で構成される埼玉県施設野菜技術研究会(加藤浩会長)は8月7日、JAくまがや東部農業経済センターで、第61回定期総会と第49回施設野菜立毛共進会表彰式を開催した。

つなごう埼玉研

加藤浩会長



はじめに農業資材メーカー9社による展示と説明会が行われ、最新の技術や製品に関する情報交換が活発に行われたあと、立毛共進会表彰式では、優れた

本日はご多忙の中、多くの皆様にご参集いただき、誠にありがとうございます。今年はお願ひ申し上げます。

SMART KIT 自動換気システムは生産者の労力を軽減しさらに生産性を高めます！
人と作物に快適な環境を作りだします！

単棟ハウス用 ビニール巻上げ換気装置

SMART KIT!!

雨センサー(オプション)
モデル:WRS-3520

換気窓自動制御盤
モデル:YN-2

温度センサー

DC24V 電動開閉機
モデル:WSM-3520

DC24V 電動開閉機
モデル:WSM-3520



アームタイプ設置[例]



ローラータイプ設置[例]

アームタイプ構成



ローラータイプ構成



製品特徴

- ・丈夫で長期間使用できます。
- ・設置や操作が簡単で、どなたでも取り扱えます。
- ・制御盤の管理プログラムにより、ハウスに最適な栽培環境を作り出します。
- ・大幅な省力化になり、投資費用も早期に回収出来ます。

雨センサー

オプション

モデル:WRS-485

3面立体感知方式
乾燥(発熱)機能
感度調節機能

WSH 友成HITEC
http://www.wsh.co.kr
e-mail:wsh@wsh.co.kr

販売代理店

- * 九州地区:(株)JKCアグロ (0965)46-0415
- * 四国地区:(株)石原 (087)898-5294

- * 中部地区: KANEYA CO.,LTD (0569)65-1256
- * 北海道地区:(株)大字農園 (0167)22-8700
- * 北海道地区:(有)矢野アグリ (0142)82-5366

